

まつもと そうや
松本 宗谷 専任講師

専門分野



人文・社会 /
金融、
ファイナンス

SOYA MATSUMOTO



Q 担当科目を教えてください



金融論

金融論は、経済とお金の関係を学ぶ科目です。例えば、景気が悪いときお金の面からどのような政策を行うことが望ましいでしょうか。逆に、お金の借りやすい環境では、企業や個人はどのような行動を取るでしょうか。銀行などの金融機関はどのような役割を果たしているでしょうか。金融論では、こうしたトピックを扱い解説しています。

くらしとマネー

くらしとマネーは、人生を送る上で必要になる基本のお金（マネー）に関する知識、原理・原則を養う科目です。最終的には一人ひとりが自身でお金の管理をできるようにならなければなりません。そのため、授業内でも実践的な問題・クイズに取り組む時間を設けています。

演習（ゼミナール）

ゼミの主題は、「データに基づく意思決定」です。所属ゼミ生は、統計的分析の手法を1つ選んで、ゼミ内で発表し議論を交わしています。3年次は経済学部主催の公開ゼミナール（研究発表会）で良い成績を取るべく努力しています。

Q 研究のテーマは何ですか？



「証券市場の効率性評価」が研究の大テーマです。証券市場には、投資家がいつでも売買できるような「流動性」と、透明性の高い価格を発信する「価格発見」が欠かせません。こうした指標を定量的に分析することに関心を持っています。

Let's read a book

わたしの
おすすめ本

多数決を疑う
社会的選択理論とは何か

著者 坂井豊貴
出版社 岩波書店
出版 2015年
ISBN 978-4004315414

会社であれ、友人であれ、国家であれ、集団で意思決定をすることは実はとても難しい問題なのだ、と気付かせてくれることでしょう。自分が高校生の時に読みたかった本でもあります。新書で手に取りやすいです。



Q 研究者ってどんな仕事ですか？



出典は忘れてしまいましたが、「…know anything of something, something of anything (専門とすることについては何でも知っており、専門外のことであっても関心をもって何かを知ろうとする)」という心構えで取り組んでいます。

Q 先生ってどんな人？



人 休みの日は何をしていますか？

どこか散歩をしていることが多いです。何の当てもなく、ぼーっと歩くのも気持ちが落ち着いて心地よいです。

人 どのような大学生活でしたか？

さまざまなことを試行錯誤した大学生活だったと思います。

人 大阪産業大学キャンパスや大学周辺でのおすすめスポットは？

毎月・住道駅前のロータリーで開催される「大東ズンチャッチャ夜市」です。授業を終えて帰る時、駅前が賑わっているのを見ると元気が出ます。



京都市・山科で開催された陶器市に行ったときの写真です。数万点あるお皿の中から好みのお皿を探します。一期一会で楽しいです。

ひとこと

学生のみなさんへ

大学には「勉強はここまで」という決まりはありません。「もうちょっと進んでみよう」という冒険心が充実した大学生活のきっかけになると思います。

